

解決！気になる住まいのニオイ対策

普段住んでいる人にはなかなか気付きにくいものですが、外から訪れる人には結構気になるもの。生活臭やタバコのニオイ、防虫剤など、普段からニオイが付かないようにしておくにはどうしたら良いのでしょうか？
アイテム別に対処法をご紹介します。



寝具はとにかく天日干し、シーツなどはこまめに洗濯を

通常の衣類ならば洗濯をすればニオイは消えてしまいますが、寝具類は丸洗いでできないものも多いもの。布団は晴の日にはできるだけ（週に2回くらいは）干すようにします。シーツやカバー類など洗えるものはこまめに洗濯を。特に枕はニオイが付きやすいので、カバーの洗濯と本体の天日干しを忘れずに行いましょう。ベッドのマットはなかなか天日干しとはいきませんが、普段から日中は寝室の窓を開ける習慣をつけ換気を心がけることで、湿気対策にもなります。



インテリアは風を通すことでかなりのニオイ防止に

カーテンやソファのニオイは、お部屋の換気をこまめに行うことでかなり防ぐことができます。カーテンは1～3ヶ月に一度は洗濯をして汚れを取る。ソファはなるべく洗濯できるカバーをかけて頻繁に洗濯をし、本体は大掃除の時など年に一度は素材に合ったクリーニングを行いましょう。また、観葉植物を置くのも効果的です。タバコなどの嫌なニオイを分解して消臭するだけでなく、マイナスイオンを多く発生させて部屋を浄化してくれます。観葉植物は種類や特徴、効果も様々ですので、置く部屋の条件にあったものを選んでインテリアの一部としても楽しみたいですね。

クッションや座布団などは、布のニオイ消し用スプレーを使う方法もありますが、こちらも洗濯できる素材のカバーを選んでこまめに洗い、本体を天日干しするのが効果的です。ぬいぐるみは頻繁には洗えないので普段は布のニオイ消し用スプレーを使い、年に一度はおしゃれ着洗い用洗剤で手洗して干すと良いでしょう。

衣類についた気になるニオイの対処術

衣類などの布製品は、繊維の中にニオイが入り込むので一度ついたら取れにくくなってしまいます。知らず知らずに室内の嫌なニオイの元になっていることもあるので、頻繁に洗わないスーツやコードなどは、時々チェックしてみましょう。

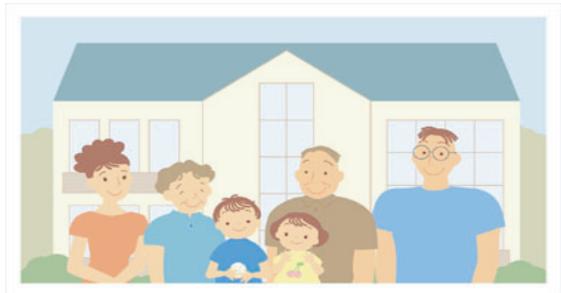
シャツ類や下着などの通常の洗濯物は、天日干しができればほとんどニオイは消えてしまいます。部屋干しの洗濯物がにおうのは、洗濯で落としきれなかった皮脂などの汚れが酸化したり、生乾きによって繁殖した雑菌が原因です。これを防ぐには「洗濯物の汚れをしっかりと落とす」「換気をよくして素早く乾かす」ことが大切です。

タバコや焼き肉などのニオイがついた服はすぐにクローゼットにしまわず、風通しの良い日陰に吊るしてニオイが消えてから収納します。すぐに着たい時は、スチームアイロンを当ててみる方法が有効。ニオイがほとんど気にならなくなります。

防虫剤のニオイも時間があるなら風通しのよいところに陰干ししておけば取れます。しかし、すぐに着たい場合は、やはりスチームアイロンで応急処置を。最近は防虫剤もニオイが少ないものが出てるので、なるべくニオイがつかないタイプに変えるのも良いでしょう。

また、クローゼットに強い香りの香水を入れたりするのは逆効果。防虫剤や汗のニオイと混ざって、嫌なニオイの元になってしまいます。

もし入れるならば、布にくるんだ固形石けんや自然素材のポプリ等がおすすめです。



TOYAスマイル倶楽部事務局
今治市玉川町中村甲677-7
有限会社十弥工務店内
TEL (0898)36-8182 FAX (0898)36-8183
E-mail : toya-info@toya.co.jp
URL : <http://www.toya.co.jp>